

令和 7 年度事業報告書

一般財団法人 いも類振興会

1 . 事業の概要

わが国の重要畑作物であるサツマイモ、ジャガイモの生産振興と消費拡大等により、国民食料の安定供給に寄与するため、次の事業を行った。

情報活動事業では、従来より当振興会事業の基幹となっている「いも類振興情報」を前年度に引き続き発行した。また、紙媒体での印刷物の発行と同時に、振興会のホームページに設けた創刊号からの記事検索・閲覧システムのデータを更新した。

調査研究事業では、刊行済みの「ジャガイモ事典」、「サツマイモの近代現代史」、「焼きいも事典」、「干しいも事典」、「清薯源流の砦 平成の歩み」を引き続き頒布した。また、「かんしょ品質評価研究会」をウェブ会議形式で開催した。その結果については、今後、焼きいもの調査結果を含めて「品質評価試験報告書」として取りまとめ、配布するとともに、ホームページに掲載する予定である。このほか、異常気象（高温）による芋類の生産・利用への影響と対応やジャガイモシストセンチュウ類抵抗性品種の普及に関する情報交換会を開催した。

知識啓発・普及事業では、前年度に引き続き、農林水産省消費者の部屋における「さつまいも、じゃがいもの週」の展示に協力するとともに、「いも類講演会」をウェブ会議と対面でのハイブリッド方式で開催したほか、野國總管甘藷伝来 420 年記念イベントにおける「沖縄県いもの日」特別講演、「秋田県さつまいも協議会発足式」での記念講演、「第 79 回よこはま青果塾」での「じゃがいも」に関する講演等を行った。

日本いも類研究会事務事業については、引き続き研究会の事務局業務を行った。

2 . 会議等の開催

令和 7 年度には、次の会議等を開催した。

(1) 評議員会

令和 7 年度定時評議員会

期 日： 令和 7 年 5 月 30 日

場 所： ウェブ会議

議 案： 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告書について

第 2 号議案 令和 6 年度財務諸表について

第 3 号議案 令和 7 年度事業計画書及び令和 7 年度収支予算書について

第 4 号議案 特定資産への繰り入れについて

- 第5号議案 評議員、理事及び監事の選任について
- 第6号議案 その他

(2) 理事会

令和7年度第1回通常理事会

期 日： 令和7年5月14日

場 所： ウェブ会議

- 議 案： 第1号議案 令和6年度事業報告書について
第2号議案 令和6年度財務諸表について
第3号議案 特定資産への繰り入れについて
第4号議案 令和7年度定時評議員会の開催について
第5号議案 その他
(1)顧問の推薦について
(2)その他

令和7年度臨時理事会

期 日： 令和7年5月30日

場 所： ウェブ会議

- 議 案： 第1号議案 理事長及び副理事長の選定について
第2号議案 その他

令和7年度第2回通常理事会

期 日： 令和8年3月25日

場 所： ウェブ会議

- 議 案： 第1号議案 令和8年度事業計画書及び令和8年度収支予算書の承認について
第2号議案 その他

(3) 事業監査

令和7年5月9日に当振興会の事務室において、令和6年度の事業報告書及び財務諸表等について、監事による事業監査が実施され、適正であると認められた。

(4) いも類振興情報編集委員会

期 日： 令和7年12月25日

場 所： ウェブ会議

- 議 題： 1. 「いも類振興情報」の企画編集について
2. その他

3. 評議員、理事、監事、顧問および職員の異動

(1) 評議員、理事、監事

異動なし(令和7年5月30日に選任の通り)

(2) 顧問

就任 令和7年5月30日 森 元幸

就任 令和7年5月30日 橋本亜友樹

(3) 職員

異動なし

4 . 事業実施の概要

(1) 情報活動事業

「いも類振興情報」の発行

「いも類振興情報」は、国内外のいも類に関わる生産、流通、加工および消費について収集した情報を編集し、いも類の生産振興、消費の拡大に資することを目的に発行しているわが国唯一のいも類専門情報誌である。

令和7年度も年4回(第163号～166号)発行し、農林水産省、都道府県、試験研究機関、種苗管理センター、農業改良普及センター、植物防疫所、農業協同組合、大学等教育機関、関係団体・企業等へ配布した。

特集記事として、第164号では「令和6年度いも類講演会」、第165号では「サツマイモ基腐病発病リスク低減技術」、第166号では「いも類の新品種紹介」を、それぞれ取り上げた。ジャンルとしては巻頭言、特集、調査・研究、産地・業界情報、海外情報、いもと文化、おいも探訪、行政情報、統計情報、トピックス、編集後記という構成となっている。

バックナンバーについては、令和6年度に開設したホームページの「出版物」のコーナー(バックナンバーの記事検索・閲覧システム)に、紙媒体での発行と同時に掲載して、直近号までをオンラインで閲覧できるようにした。利用に際しては、ジャンル別、発行年別、題名のフリーワード検索が可能となっている。

<https://imoshin.or.jp/imoshin-viewer/>

(2) 調査研究事業

各種事典等の発行および頒布

平成21年度の「サツマイモ事典」、平成23年度の「ジャガイモ事典」、平成24年度の「サツマイモの近代現代史」、平成26年度の「焼きいも事典」、平成28年度の「干しいも事典」及び平成31年度の「清薯源流の砦 平成の歩み」の頒布に努めた。このうち、「サツマイモ事典」及び「サツマイモの近代現代史」については振興会のホームページに全文を掲載している。

かんしょ品質評価研究会の開催

かんしょ品質評価研究会は、サツマイモの食品加工メーカー等の実需者、農研機構等の育種研究者および関係機関が参画し、加工用途毎の特性に着目した適性品種の育種開発の加速化を目的として平成16年度から実施している研究会であり、事務局をいも類振興会に置いている。

令和7年度は、14のサツマイモ供試系統について、焼きいも、干しいも、スイートポテトペースト、ペースト・カット品、いもようかん、大学いも、いもチップ・けんぴ、焼酎の用途別に、各担当社が品質評価試験を実施した。

試験結果については、令和8年2月19日に、ウェブ会議方式で開催した令和7年度かんしょ品質評価研究会で分析・評価した。なお、7年度からは焼きいもについて、一定の貯蔵期間を設けるとともに、複数回の試験を行うこととしたことから、令和8年7月を目途にその結果を含めて「令和7年度かんしょ品質評価研究会・品質評価試験報告書」として取りまとめ、関係機関・団体等に配布するとともに、振興会のホームページの「かんしょ品質評価研究会」のコーナーに掲載することとしている。なお、同コーナーには、平成20年度以降の報告書を掲載している。

異常気象（高温）による芋類の生産・利用への影響と対応に関する情報交換会

近年の地球温暖化を背景として、高温や干ばつ、多雨など異常気象とされる現象が多発し、ジャガイモではライマン値の低下や発芽障害、サツマイモでは中心空洞などの生理障害や干し芋、焼き芋の品質・歩留りの低下などの被害が発生している。このため、前年に続き9月18日にウェブ会議方式で情報交換会を開催し、被害の状況や研究への取り組み状況・成果について情報共有するとともに、今後の対策について情報交換を行った。

ジャガイモシストセンチュウ類抵抗性品種の普及に関する情報交換会

国産ばれいしょの生産拡大のためには、ジャガイモシストセンチュウ類（PCN）の被害拡大の防止が喫緊の課題となっている。このため、令和4年度、5年度に続き、第3回の情報交換会をウェブ会議方式で開催し、令和3年度補正予算「戦略的スマート農業技術等の開発・改良」（R4-R6）の一環として実施されたプロジェクト研究「ばれいしょの輸出を促進するジャガイモシストセンチュウ類低減・管理技術の開発」により得られた防除技術及び抵抗性品種の育成に係る研究成果について説明するとともに、抵抗性品種の普及や利用拡大に向けた情報交換を行った。

（3）知識啓発・普及事業

令和8年3月11日に、日本いも類研究会との共催により「令和7年度いも類講演会」を日比谷コンベンションホールにおいて、Zoom ウェビナー方式を併用したハイブリッド方式で以下のとおり開催した。

ア サツマイモの海外輸出における輸送中の腐敗対策について

農研機構九州沖縄農業研究センター畑作物・野菜栽培グループ
グループ長補佐

西場洋一 氏

- イ サツマイモの海外輸出への取り組みについて
 株式会社 やまもとファームみらい野 常務取締役 馬場 仁 氏
 なめがたしおさい農業協同組合 営農経済部副部長 栗山裕仁 氏
 Japan potato 有限会社 代表取締役 田村悠太 氏
- ウ 加工用ジャガイモにおける新品種普及への取り組み
 カルビーポテト株式会社馬鈴薯研究所所長 五十嵐俊哉 氏
- エ ジャガイモ新品種「ゆめいころ」の普及について
 道総研北見農業試験場馬鈴しょ牧草グループ主査 品田博史 氏
 J Aきたみらい販売企画部馬鈴しょグループマネージャー 松本隆史 氏

令和7年10月20日～24日に、農林水産省消費者の部屋で開催された「さつまいも・じゃがいもの週 ～おいものみりょく～」の催しに協力して、ばれいしょ16品種、かんしょ20品種のほか、関係機関・企業の協力を得て、ポテトサラダ、ポテトチップス、干しいも、けんぴ、焼酎、色素サンプル等の製品及び品種の解説パンフレットなどの資料を展示した。本年度は新たな取り組みとして農林水産省生活協同組合が新品種等の販売を行うこととなり、かんしょの「ゆきこまち」、「べにひなた」、「きみまるこ」、「ハロウィーンズウィート」、「安納紅」の調達に協力している。

令和7年11月23日に沖縄県嘉手納町で開催された野國總管甘藷伝来420年記念事業を後援し、「沖縄県いもの日」特別講演を行うとともに、野國總管甘藷功労者授与式典及び甘藷フォーラムにパネリストとして参加した。

令和7年12月8日に札幌市のANAクラウンプラザホテルで開催された「2025ポテトフォーラム」(主催：農研機構北海道農業研究センター、日本スナック・シリアルフーズ協会、北海道馬鈴しょ協議会)を後援して当日、参加した。

令和7年7月15日に秋田市のANAクラウンプラザホテルで開催された「秋田県さつまいも協議会発足式」において、「さつまいも」について記念講演を行った。

令和8年3月1日に横浜市中央卸売市場センタービルで開催された「第79回よこはま青果塾」において「じゃがいも」について講演を行った。

上記のほか、関係機関・団体、マスコミ等からのいも類の知識啓発・普及に関する多数の協力要請に対して積極的に対応した。

その他

令和7年11月11日に東京農業大学世田谷キャンパスで開催された第13回東アジア唐芋友好東京大会、12月11日に別府市で開催された第37回いも類研究会、令和8年1月17日に茨城県行方市で開催された全国焼き芋サミット等に参加した。

(4) 日本いも類研究会事務事業

前年度に引き続き、日本いも類研究会の事務局として、その事務局業務を円滑に実施した。なお、日本いも類研究会の会員には「いも類振興情報」を1部ずつ配布している。

(5) いも類に関する情報の収集および提供

官公庁、試験研究機関、関係団体・企業、生産現場等から、国内外のいも類等に関する情報を収集・整理するとともに、電話やホームページの「お問い合わせ」等を通じて寄せられた照会・相談に対して可能な限り丁寧に説明を行った。

いも類振興会の組織、事業活動、財務内容等に関する一般法人としての公開情報をホームページに掲載・更新した。